資料3　ボーリング柱状図

調　査　名　（仮称）新学校給食センター地質調査業務

ボーリングNo

事業・工事名　28-学給-19

シートNo

ボーリング名	No.1	調査位置	木津川市梅美台　地内					北緯	34° 42’ 36.10”
発注機関	木津川市　建設課			調査期間	平成 29年 2月 20日 ～ 29年 2月 23日			東経	135° 50’ 50.44”
調査業者名	株式会社綜合技術コンサルタント 電話（075-312-0653）	主任技師	志村　敏紹	現場代理人	川添　剛	コア鑑定者	志村　敏紹	ボーリング責任者	梶岡　豊
孔口標高	TP +134.99m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平0° 鉛直 90° 0°	使用機種	
総掘進長	26.50m					試錐機	YBM-05DA-2	ハンマー落下用具	半自動型
						エンジン	ヤンマーNFAD-8	ポンプ	KANO V6-C

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
1					盛土・礫混り砂質粘土	黄灰～暗青灰		中位	粘性小。含水中～小。全体に細～中砂多く混入。φ2～20mmの亜角～亜円礫が不規則に混入。不均質な粘性土。
2									
3									
4	130.69	4.30	4.30						
	130.04	0.65	4.95		盛土・粘土	黄褐		中位	均質で固結した粘土ブロック。低含水。
5	129.34	0.70	5.65		盛土・粘土混り礫混り砂	黄灰	中ぐらい		φ10～30mmの亜円礫主体。最大礫径50mm。砂分は細～中砂。部分的に細粒分若干混入。礫種はチャート、頁岩、砂岩クサリ礫。
6									
7	127.14	2.20	7.85		盛土・砂混り粘土	黄褐		中位	上部高含水。全体に細～中砂多く混入し不均質。7m付近黒く変色した木片混入。
8					盛土・粘土混り礫混り砂	黄褐	緩い		細～中砂主体。φ2～20mmの亜円礫若干混入。下部高含水。礫種はチャート多い。
9	125.89	1.25	9.10						
	125.69	0.20	9.30		砂	淡青灰			均質な細砂主体。全体に若干細粒分混入。
	125.19	0.50	9.80		粘土	淡黄灰		硬い	低含水で硬質。縞状に酸化色。
10									
	124.14	1.05	10.85		シルト質砂	褐	中ぐらい		細砂主体全体に細粒分多く混入。低含水で半固結状。局部的に細粒分優勢。
11					砂	黄灰	密な		細～中砂主体。全体に細粒分若干混入。低含水。
12	122.99	1.15	12.00						
13	121.29	1.70	13.70		礫混り砂	淡灰	密な		中～粗砂主体。全体にφ2～5mmの礫及び細粒分若干混入。クサリ礫混入。
14	120.09	1.20	14.90		砂	淡灰	密な		均質な細砂主体。含水中。
15	119.34	0.75	15.65		礫混り砂	淡灰	密な		細～中砂主体。粗砂混じる。不規則にφ2～5mmの礫混入。含水中位。
16	118.64	0.70	16.35		シルト混り砂	黄褐	中ぐらい		細～中砂主体。全体に細粒分若干混入。
17	117.39	1.25	17.60		砂混り粘土	淡黄灰		硬い	低含水で硬質。全体に微細砂混入。
18					シルト混り砂	白灰	中ぐらい		高含水。細～中砂主体。全体に細粒分若干混入。
19	115.74	1.65	19.25						
	115.49	0.25	19.50		砂質粘土	黄褐			低含水で硬質。
20	114.74	0.75	20.25		シルト質砂	淡黄灰			微～細砂主体。低含水。
	114.24	0.50	20.75		シルト混り砂	淡黄灰			細砂主体。含水中。
21	113.64	0.60	21.35		砂質粘土	黒灰			低含水で硬質。全体に炭化物混入。細砂多く混入し、不均質。
	113.24	0.40	21.75		シルト混り砂	青灰			細～中砂主体。細粒分若干混入。低含水。
22									
23	111.99	1.25	23.00		砂混り粘土	暗青灰		非常に硬い	低含水で半固結。炭化物点在。細砂若干混入。
24					固結シルト	青緑灰		固結した	低含水で固結し、土丹状を呈す。固結部は、指で凹ませないほど固い。下部細亀裂多く砕けやすい。均質で無機質。
25									
26	108.49	3.50	26.50						
27									

孔内水位(m)／測定月日
- 2/21 5.68
- 2/23 6.62
- 2/22 9.25

標準貫入試験

深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値
1.15	1	1	2	4/30	4
1.45					
2.15	2	1	2	5/30	5
2.45					
3.15	1	2	2	5/30	5
3.45					
4.15	1	2	3	6/30	6
4.45					
5.15	14	10	6	30/30	30
5.45					
6.15	3	2	3	8/30	8
6.45					
7.15	2	2	3	7/30	7
7.45					
8.15	2	2	2	6/30	6
8.45					
9.15	4	4	5	13/30	13
9.45					
10.15	9	9	10	28/30	28
10.45					
11.15	11	16	17	44/30	44
11.45					
12.15	10	12	15	37/30	37
12.45					
13.15	9	11	13	33/30	33
13.45					
14.15	8	11	15	34/30	34
14.45					
15.15	8	10	13	31/30	31
15.45					
16.15	7	7	7	21/30	21
16.45					
17.15	4	5	5	14/30	14
17.45					
18.15	5	6	7	18/30	18
18.45					
19.15	5	14	13	32/30	32
19.45					
20.15	5	8	10	23/30	23
20.45					
21.15	5	12	24	41/30	41
21.45					
22.15	8	10	12	30/30	30
22.45					
23.15	11	18	31	60/30	60
23.45					
24.15	14	16	20	50/30	50
24.45					
25.15	28	32/9		60/19	95
25.34					
26.15	20	18	15	53/30	53
26.45					

原位置試験

深度 (m)	試験名および結果
3.20	孔内水平載荷試験 E=156MN/m2
3.80	
7.20	孔内水平載荷試験 E=302.1MN/m2
7.80	

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（）	掘進月日
1.15	1	○		
2.15	2	○	密度・含水・粒度	
3.15	3	○		
3.30	3-1	◎		
3.45	3-2	◎		
4.30	4-1	◎		
4.45	4-2	◎		
5.15	5	○		
6.15	6	○		
7.15	7	○		
8.15	8	○	密度・含水・粒度	
9.30	9-1	◎		
9.45	9-2	◎		
10.15	10	○	密度・含水・粒度	
10.45				
11.15	11	○	密度・含水・粒度	2/21
11.45				
12.15	12	○		
12.45				
13.15	13	○	密度・含水・粒度	
13.45				
14.15	14	○	密度・含水・粒度	
14.45				
15.15	15	○	密度・含水・粒度	
15.45				
16.15	16-1	◎	密度・含水・粒度	
16.35	16-2	◎		
16.45				
17.15	17	○		
17.45				
18.15	18	○	密度・含水・粒度	
18.45				
19.15	19-1	◎		
19.25	19-2	◎		
19.45				
20.15				
20.23	20-1	◎		
20.25				
20.45				
21.15				
21.35	21-1	◎		
21.45	21-2	◎		
22.15	22	○		2/22
22.45				
23.15	23	○		
23.45				
24.15	24	○		
24.45				
25.15	25	○		
25.34				
26.15	26	○		2/23
26.45				